岩手県中小企業家同友会 第1期同友会大学のご案内

同友会大学の目的

岩手同友会は、現在のような時代の転換点、複雑に揺れ動く激動の現代をしっかりと見据え、岩手の確かな未来を切り拓くために、積極的に学びあい活動を続けて参りました。ますます複雑化し、急速に展開する情勢を的確にとらえ、ほんとうの人間の時代、中小企業の時代を創るために、より科学的、体系的に学ぶ必要をひしひしと感じております。



同友会大学は自分の人生と会社の発展を結び付けて考え、周りの人々からあてにされることを生きがいと感ずるリーダーを輩出し、中小企業と地域活性化の為に働く人材養成の場とします。



同友会大学の特長

幹部社員、経営者としての基礎を学ぶ

経済・経営学、科学、教育、地元学などの基礎を学び、これからの社会と経営発展方向を洞察し「共育」力を養うことを目指しています。



科学的思考力、広い視野を身に付ける

同友会大学は激動する情勢を反映し、受講生自身の生き方を問い、自己変革を迫るという点で即効的効果があります。 また講義では異業種の幹部社員、経営者の考え方に触れることで、大きな視野で物事を捉える力を養うことができます。 卒業生は幹部社員として、あるいは経営陣の一員として活躍が期待されます。

講師は激動の時代を生きる 大学教授、専門家、経営者

講師は大学教授、専門家、第一線で活躍する経営者。講義やグループディスカッションを通じて立体的に学び合います。

同友会大学の運営について ~ 受講を希望される方はよくお読み下さい~

試験・レポートの提出と成績評価について

別紙カリキュラムの通り、4単元に分かれています。

各単元修了時にレポートを提出していただきます。

卒業論文の提出と卒業認定

出席日数は8割以上を卒業必要日数とします。

卒業にあたっては、卒論を提出していただきます。

テキスト、参考書類の購入は原則として受講生負担とします。

お互いに励まし合い、競い合って学ぶためにも、班編成等の自主的な自治活動 は積極的に奨励します。

特に優秀な方については、特別に表彰する制度も設けています。

やむを得ない事情により、受講継続が困難になった場合は、休学の制度も設け ております。



【受講生募集要項】

受講対象者 会員経営者および会員企業の幹部社員で、現在及 び将来、経営者の片腕として期待される人

開講日·日程·会場

2009年8月26日~2009年12月22日

原則として18時~21時までの3時間

(第12講大田堯氏の講義は14時からの特別編成となります)

会 場 岩手県民情報交流センター・アイーナ ほか

定員及び受講料

定 員 35名(先着順・1社2名までとします)

受講料 60,000 円(全講座受講料)

申认方法

別紙申込書をお送り下さい。定員になり次第、〆切りとなります。 受講料は下記口座にお振り込み下さい

東北銀行 普通 0299145 岩手県中小企業家同友会

学びのバトンリレーを

第1期同友会大学学長 村松 幸雄

いよいよ岩手同友会念願でありました、第1期同友会大学がスタートすることになりました。

同友会大学は経営者の皆様にとっても、大きな気づきのきっかけになることは言うまでもありませんが、特に幹部社員にとっては人生の中でも、またとない学びと気づきの時間となります。

世界から見た自社の姿、自社を取り巻く岩手県の情勢と地域

分析、人が育つとは、と問いを重ねるにつれ、日常の業務の中で自分がどんな立ち位置にいるか、そして幹部として今何が求められているのかに気づかされます。そんな気づきがあったとき、社長との何気ない会話もきっと変わってくるはずです。

毎年幹部社員が一人、また一人と参加することで、社内は学ぶ社風に変化していきます。幹部同士で情勢分析をし合い、経営方針を立案できる、そんな中小企業が地域に無数に広がれば、きっと地域は変わっていくのではないでしょうか。

業務の都合上、2人は難しいという方は、「今年は社長が参加するけど。来年は君だよ」とぜひバトンをつないでください。2人で参加できる方は「一緒に行こう」とぜひ幹部を誘ってください。時間をかけて車で一緒に15講座に通うのも、一つの幹部教育です。同じ講義を聞いた帰り道、車内でグループ討論もいいものです。2人で一緒に卒業を迎えたとき、そして社内に沢山の同友会大学卒業生が生まれたとき、会社は大きく変わっていくことになるでしょう。



第1期同友会大学カリキュラム

日程(0 9 年)	講義テーマ	講師
8月26日(水)	開校式(ガイダンス)	
	「大学で何を学ぶか」	岩手大学 教授 清水健司氏
	~産学官連携と応用化学の歴史に触れて~	
単元 経済と中小企業		
9月4日(金)	日本経済再生を担う中小企業	駒澤大学 教授 吉田敬一氏
9月7日(月)	金融問題と地域再生の鍵	立教大学 教授 山口義行氏
単元Ⅱ 岩手県論		
9月29日(火)	岩手県の地方自治	葛巻町長 鈴木重男氏
10月7日(水)	農業の今日的意義	岩手大学 学長 藤井克己氏
10月14日(水)	岩手県のまちづくりの現状と課題	遠野山里ネット代表 菊池新一氏
10月22日(木)	岩手県の産業・経済構造とこれか	岩手県商工労働観光部長 廣田 淳氏
	らの展望	
10月28日(水)	地元学の実際~地域から変わる日本	(株)八木澤商店社長 河野和義氏
単元Ⅲ 科学と人間		
11月4日(火)	地球環境問題と人類の未来	岩手県立大学 教授 山田一裕氏
11月9日(月)	科学技術の発展と素心知困の心	首都大学東京名誉学長西澤潤一氏
単元Ⅳ 法と中小企業		
11月18日(水)	中小企業基本法と中小企業憲章制	神奈川大学 教授 大林弘道氏
	定運動	
単元V 人間と教育		
9月15日(火)	共に生き、共に育つ	東京大学 名誉教授 大田尭氏
特別時間14:00~	生命のきづなを問い続けて	
12月4日(金)	人間の発達と労働の役割	神戸大学 教授 二宮厚美氏
12月8日(火)	総括講義	中同協 相談役幹事 赤石義博氏
	幸せの見える社会づくり	
12月22日(火)	卒業式	

お問い合わせ·お申し込みは下記へお願いします。 ご質問などもお気軽にお問い合わせください。

岩手県中小企業家同友会 TEL 019-626-4477 FAX 019-626-1644